

## 2017 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 山形市立西小学校 ] 担当教諭名 [ 渋谷 賢治 ] ( 4年 123組 74名 )

相手国・地域 [ メキシコ ]

海外学校名 [ Comunidad Educativa Yaxunah ] 担当教諭名 [ Lucy Nava ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間(英語)	英語で自己紹介をしよう	3
	総合的な学習の時間	メキシコの学校と交流しよう	11
	図画工作	メキシコに元気の出る絵を描こう	6

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

<b>題 (テーマ)</b>	文化を通したよりよい場所「みんな仲間 元気を出して明日に向かおう！」
<b>メッセージ</b> (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	日本(山形)やメキシコの文化、そして互いの学校のよさを伝えよう。(地震災害にあったメキシコの人たちに笑顔になってもらおう。)



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
異文化交流をすることで、英語を学ぼうという必然性が生まれ、自分たちの住む日本のよさにも目を向けることができた。	言葉の難しさ(スペイン語)は予想していたが、やはり、ハードルは高かったです。また、スカイプでの通信もしたかったのですが、時差が問題でした。

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
山形では海外の方と出会う機会は少なく、遠い存在でしたが、この交流を通して、海外に住む人のことを身近にとらえることができるようになってきた。また、海外の話題にも目を向けるようになった。	メキシコには行ったことがなく、よく知らない国でしたが、今回の機会をいただき、どんな国か、どんな暮らしをしているのか調べて、国際理解を深めることができました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	メキシコを調べよう	児童が学んだこと ・タコスという料理が有名。 ・サボテンが多い。 ・世界遺産が日本より多い。 ・大きな地震が起きた。	総合4
共有 テーマ学習	9月 10月	自己紹介を英語でしよう	児童の様子 ・My name is ~って言うんだね。 ・災害でたいへんな人を励まそう。	総合3 (英語)
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	メキシコに元気の出る絵を描こう	児童の様子 ・どんな絵にしようかな？ ・日本のよさって何かな？ ・私たちのよさって何かな？ ・元気が出るものを送ろうよ。	総合5
創造 壁画制作	12月	メキシコに元気の出る絵を描こう メキシコに絵を送ろう	児童の様子 ・班の人と協力して「芋煮」を描くぞ。 ・千歳山の豊かな自然を表現しよう。	図工6
評価 振り返り 自己評価	3月	メキシコから来た絵を鑑賞しよう	児童の反応 ・風景や建物がちがうなあ。 ・本もおもちゃも入っていたよ。 ・また交流をしたいなあ。	総合2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	相手に伝えなければならぬと本気になった。
異文化を理解する力	4	言葉は通じなくても作品やメールで思いが通じた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	PCや本などを使ってメキシコのことを調べられた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	本格導入の前に必然を伴って取り組めた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	客観的な事実に基づいた批判的なものの見方についての指導が十分とは言えなかった。
主体的に考え行動する力	4	どんな絵を描こうか、みんなで話し合っ決めて。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	班ごとに協力して絵を描けた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画デザイン)	4	英語のみならず、簡単なスペイン語も使えた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	3	年度末の慌ただしさもあり、十分に時間をかけての振り返り、評価の指導が十分とは言えず、残念であった。